

社会情報学環

目指すべき人材像	4年間で育てたい力 (ND6)		ディプロマポリシー (卒業認定・学位授与方針)	カリキュラムポリシー (教育課程編成・実施方針)	アドミッションポリシー (入学受入れ方針)
キリスト教精神に基づいて、他者と自分を尊び、全人的な「常識」と「良識」を備え、自由に自分の人生を選び取っていく自立した女性	キリスト教精神・女性教育	DP1. 自分を育てる力	<ul style="list-style-type: none"> キリスト教精神に基づいた豊かな人間性と奉仕の精神を有している。 情報を文化・生活環境・心理・教育の側面からとらえ、よりよい社会の構築に向けて考え、行動することができる。 	<p>【編成方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 共通教育科目におけるキリスト教精神や女性の生き方についての学びに加えて、1・2年次では大学で必要な学びの基礎を養成する演習系の専門基礎科目を配置する。 <p>【実施方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1・2年次では大学で必要な学びの基礎および情報の活用に関する基礎的な学びやスキルを実践的に修得する。 自己の描くキャリアを具体化させる知識および態度を養成する。 	<p>【期待する能力】</p> <p>社会に貢献できるよう自分を高めたいと考え、情報を活用し自分の生活や人生を主体的に築いていく意欲をもっている。</p> <p>【選考方法】</p> <p>面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート</p>
人間やその生活、社会、自然のすべてについての幅広い知識と教養を身につけ、新たな理解を行い、自己涵養に努める女性	知識・理解	DP2. 知識理解力	<ul style="list-style-type: none"> 社会情報・情報科学・データサイエンス・AI(人工知能)および4学科の関連領域に関する幅広い知識を身につけている。 適切な情報を収集し、確かな手続きを踏まえて分析した情報をもとに、暮らしや社会の貢献に関わる多様な課題を理解できる力を身につけている。 	<p>【編成方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年次では、「社会情報概論」「情報の科学と倫理」をはじめ、社会情報・データサイエンスについて総体的に学ぶ社会情報基礎科目を中心に配置する。 2年次以降は、段階的に専門的知識が修得できるよう社会情報展開科目等の科目群を配置する。 <p>【実施方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年次では、基礎的な社会情報およびデータサイエンスに関する知識を修得し理解を深める。 2年次以降は、社会情報に隣接する文化・生活環境・心理・教育等の幅広い知識と教養を養成する。 	<p>【期待する能力】</p> <p>入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や理解力を有するとともに、情報や教理を、自ら積極的に学び知識を身につけたいと考えている。</p> <p>【選考方法】</p> <p>学力試験、レポート、調査書</p>
グローバル化の時代に対応し、外国語および日本語で、国籍や言語の異なる人々とも円滑にコミュニケーションを行うスキルや外国語を読み書きできる力を身につけた女性	汎用的技能	DP3. 言語力	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会が抱える諸問題を社会情情的視野から、人々との対話に基づいて解決することができる。 現代社会の諸問題を解決するため、日本語および外国語でのコミュニケーションスキルと読み書き能力を身につけている。 	<p>【編成方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 共通教育科目では、多言語のコミュニケーションスキルや読み書き能力を養う科目を配置している。 専門科目においては、プレゼンテーションやスピーチに関する科目を配置し、他者に発信したり、コミュニケーションを行う素地を養成する科目を配置する。 <p>【実施方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 共通教育科目では、グローバル化の時代に対応すべく、多様な言語でコミュニケーションが行える語学力を修得する。 専門科目においては、他者に発信したり、コミュニケーションを行う能力やスキルを修得する。 	<p>【期待する能力】</p> <p>基礎的な国語力・英語力を有し、学んだ知識や技術を用い、言語を介して積極的に他者と関わるといふことに関心がある。</p> <p>【選考方法】</p> <p>面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート</p>
現代社会のさまざまな課題に対して、知識や現象を分析し、適切な情報処理を行って、批判的、論理的に思考し、問題解決を行う力を身につけた女性	汎用的技能	DP4. 思考・解決力	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会の諸課題を社会情報やデータサイエンスの側面からとらえ、社会における生活のあり方やそのなかでの情報の扱い方の本質を探り、より良い方向を見出す力を身につける。 社会情報に加え、4学科に関する専門的な知識と技術も根拠として用い、自他の課題を解決するために活用できる。 	<p>【編成方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1・2年次では大学で必要な学びの基礎を養成する演習科目の他、社会情報に関する基礎科目を配置する。 1・2年次で修得した社会情報の基礎科目を基盤とし、さらに応用的な技術や技能を身につけるための科目を実践科目や展開科目に配置する。 <p>【実施方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1・2年次では大学で必要な学びの基礎および情報の活用に関する基礎的な学びやスキルを実践的に修得する。 現代社会の多様な課題を見極め、問題を解決するための方策を論理的に思考する力を養う。 	<p>【期待する能力】</p> <p>社会の情勢に関心を持ち、生活をより良くするために、身につけた知識や技能を活用し社会に貢献したいと考えている。</p> <p>【選考方法】</p> <p>面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート</p>
他者に心を開き、社会で不利な立場におかれた人々を含む、さまざまな人々と共生・協働する力を身につけ、すべての人が幸せに生きていくことに貢献する力を身につけた女性	態度・志向性	DP5. 共生・協働する力	<ul style="list-style-type: none"> 社会の現状を社会情報やデータサイエンスの側面からとらえ、一人ひとりの人間をかけがえのない存在として尊重し、対話を中心に、他者に共感できる力を身につけている。 多様な課題を抱える人に寄り添う態度を身につけ、他者と協働しながら関わる支援者として社会・地域・コミュニティの諸問題の解決に貢献できる技術やスキルを身につけている。 	<p>【編成方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年次の基礎的な学びをさらに発展させ、専門への学びへと繋げるため、2年次に「社会情報発展演習Ⅱ」を配置する。 人との関わり方や社会において様々な課題を抱える人々について理解し、寄り添う態度を身につけるため、心理・社会系分野の科目を展開科目として配置する。 <p>【実施方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1・2年次の基礎的な学びをさらに発展させるとともに、専門への学びを深め、多様な人と共生・協働する力を養う。 社会情報やデータサイエンスを活用し、社会の現状や多様な方意を抱える人の問題点や解決方法を身に付け、問題解決しようとする力を身に付ける。 	<p>【期待する能力】</p> <p>対話やコミュニケーションを軸に周りや協力しながら、相手の立場に立って物事を考えようと努力し、行動したいと考えている。</p> <p>【選考方法】</p> <p>面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール) 調査書、レポート</p>
総合的な学修経験を行って、実践的に、他者や社会に対して、自らの学修成果を発信する女性。また、専門知識を基盤に、自ら立てたテーマに基づき研究に取り組み、学修成果をまとめ、創造的に発信する女性	統合的な学修経験と総合的思考力	DP6. 創造・発信力	<ul style="list-style-type: none"> 社会の現状を社会情報やデータサイエンスの側面からとらえ、総合的な学修経験を活かし、課題を解決するために必要に応じて新たな価値の創造に取り組み、その成果を適切に発信する力を身につける。 諸問題の解決に向けて主体的に行動できる態度・能力・技術を社会で発揮できる。 	<p>【編成方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 共通教育科目や専門教育科目で培った知識やスキルを実際に活用する力を発揮する「社会情報フィールド研修」や「社会情報演習」「インターシップ」等の演習科目を配置する。 専門知識やスキルをもとに、学習成果を創造的に発信することを目的とした「卒業研究」の科目を配置する。 <p>【実施方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会情報・データサイエンスおよび隣接する4学科の専門的かつ実践的な学修経験をもとに、主体的に問題解決に向けて取り組む力を身に付ける。 専門知識や実践的な学修経験を新たな提案や作品制作の形で創造的にまとめ、社会に発信する力を身に付ける。 	<p>【期待する能力】</p> <p>より良い情報社会の創造に関わり、自分の考えを発信したいと考えている。</p> <p>【選考方法】</p> <p>面接、自己記入書(志望理由書、自己アピール)、調査書、レポート</p>